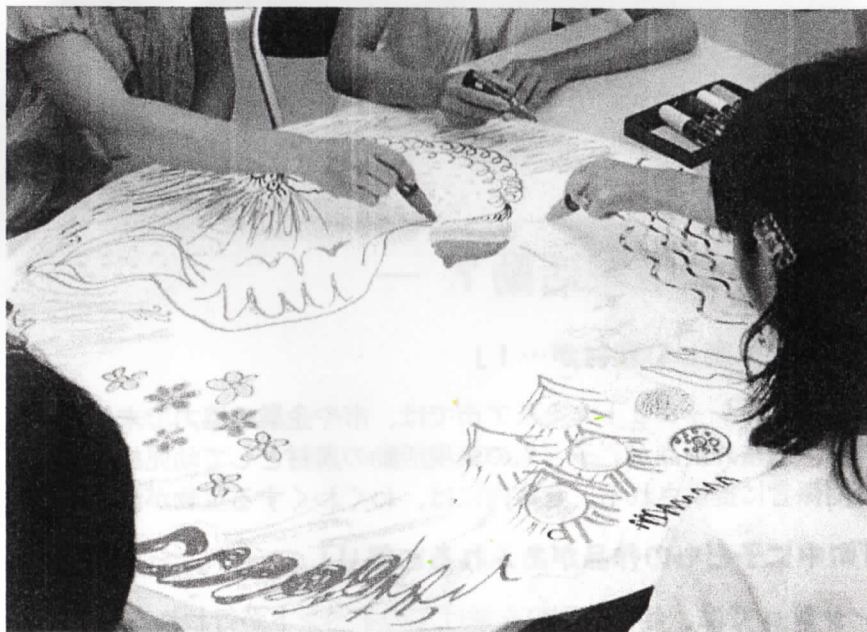


「時計（12時30分？）」  
—自然素材とエコ素材—

「かたつむり」  
—イタリア語で、キオッチョラ！—



大人もやります。「うーん。新鮮！」  
\*キオッチョラは、レッジョ教育を地域で広めるために2009年から活動  
しています。興味をお持ちの方、連携して下さる団体の方はご連絡下さい。

## Reggio



「土にあいた穴がおもしろい！」「葉っぱで落とし穴作っちゃお！」  
(東大農場演習林)

レッジョ教育を広める会 @キオッチョラ@

—エコプラザ西東京登録団体—

< 連絡先 >

〒188-0012 西東京市南町5-6-18イングビル1F  
西東京市市民協働推進センター ゆめこらぼ メールBOX No. 9  
メール: [carch@water.ocn.ne.jp](mailto:carch@water.ocn.ne.jp)

## —— レッジョ教育ってなに？ ——

<レッジョ教育no三つのポイント>

### ①大人も子どもも主人公

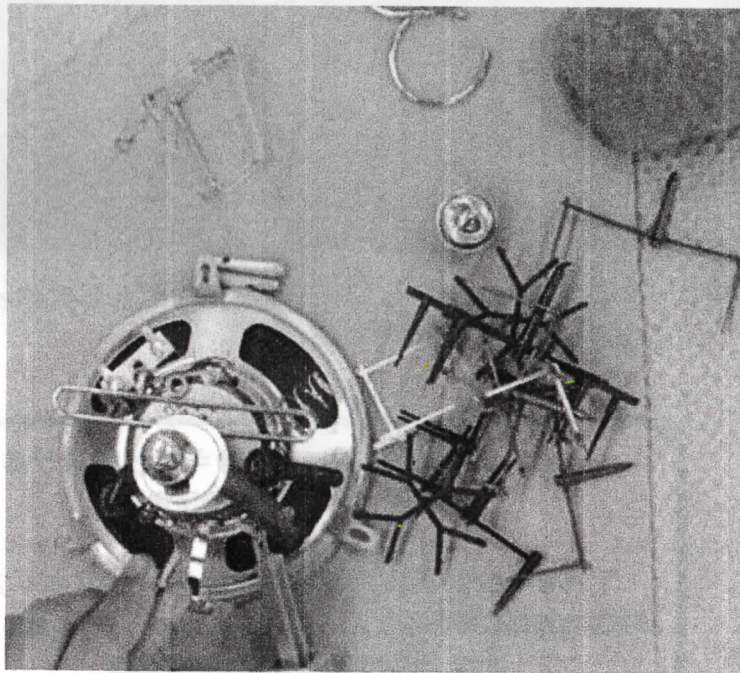
大人は教え、子どもは学ぶのではなく、大人も子どもも学び合う。

### ②美術と教育専門の教師がいる

言葉の不得手な小さな子どもは、言葉以外の方法で自分を表現し、教師は一人ひとりの自主性や創造性、共同性の発育を促している。

### ③地域ぐるみの子育て

子どもと、親・教師・地域がつながり、循環する。



## —— どんない地域活動？ ——

### ①「倉庫には楽しい素材が…！」

イタリアのレッジョ・エミリア市では、市や企業の協力で未使用の廃材・規格外製品が、子どもの表現活動の素材として幼児施設や教育関係者に提供される。倉庫内には、わくわくする宝物が満載！

### ②「町中に子どもの作品があふれるお祭り」

レッジョでは、年に1回町を挙げてのイベントが行われる。さまざまな素材で作られた子どもたちの作品が町中にあふれ、靴屋さんや帽子屋さんのウィンドーも飾る。子どもは市民のひとりとして尊重される。  
(写真は全て西東京での活動)